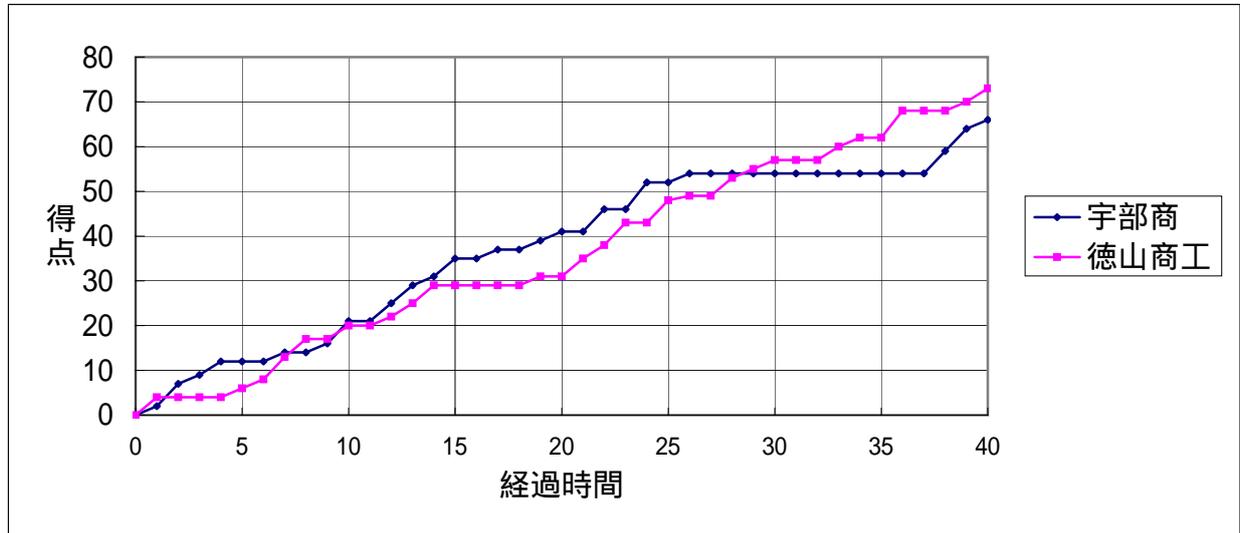


大会名	第37回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会 兼 山口県高等学校選手権大会	N2	11:00	女子準決勝	
		宇部商 66	66	73	徳山商工
期日	2006年(平成18年)11月18日(土)				
会場	やまぐちフレッシュパーク				

主審 奥野 忠 副審 勝原 芳徳



宇部商

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	吉村 菜津美	23	0	9	5	0
5	長野 莉沙	13	3	2	0	5
6	江本 彩佳	10	0	4	2	4
7	三宅 加奈子	0	0	0	0	0
8	友田 靖子	0	0	0	0	0
9	山本 麻美	2	0	0	2	1
10	松常 久美子	0	0	0	0	0
11	室重 早希	13	3	2	0	5
12	佐々木 純子	0	0	0	0	0
13	野村 美沙	0	0	0	0	2
14	藤永 友香里	2	0	1	0	2
15	三奈 木彩	0	0	0	0	0
16	西村 恵利香	0	0	0	0	0
17	三崎 朱莉	0	0	0	0	0
18	江田 千里	3	1	0	0	1
コーチ 中川 義英						
合計		66	7	18	9	

徳山商工

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	河野 夏美	35	3	10	6	1
5	平川 敬子	17	4	2	1	0
6	塚本 愛未	0	0	0	0	0
7	浅田 早貴	11	0	4	3	4
8	宮本 悠希	4	0	1	2	3
9	栢 麻里奈	0	0	0	0	1
10	福田 麻衣子	0	0	0	0	1
11	山本 由実	0	0	0	0	0
12	船木 美奈	4	0	1	2	3
13	萱原 美香	0	0	0	0	0
14	田中 成美	0	0	0	0	0
15	藤本 結香	2	0	1	0	1
16						
17						
18						
コーチ 今田 充						
合計		73	7	19	14	

はスターター (はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

両チームともハーフのマンツーマンでスタート。宇部商#6ジャンプシュートで先制し#4のゴール下や#5の3Pでリードする。徳山商は攻め手に欠き苦しい展開となるが#4のリバウンドやステップインで息をつなぐ。怪我で控えに回っていた#7を投入。#7は得点に絡み、宇部商に離されそうなところを食らいついていった。21-20宇部商リードで1Qを終了する。2Q宇部商は長身の#6を外に出し#4を飛び込ませるオフェンスを展開し着実に得点。一方徳山商は1Q同様#4が得点の中心になるもそこ以外の得点がなく、ディフェンスでなんとか踏ん張るも41-31と宇部商リードで前半終了。3Q徳山商はカウント後の1-2-2ゾーンプレスから3-2のゾーンとマンツーマンを併用したチェンジングディフェンスを敷く。これで宇部商の攻撃のリズムが狂ったか得点をとまる。徳山商は従来のモーションオフェンスに変更し動きが良くなりオフェンスリバウンドも支配。宇部商の得点が止まりついに54-57と徳山商が逆転し運命の4Qを迎える。徳山商は3Q同様ハーフの3-2ゾーンとマンツーマンを併用する。宇部商はこれを攻めめぐみ苦しい展開。徳山商は#4#5の得点にオフェンスリバウンドの頑張り絡み得点差を広げる。宇部商は残り6分、54-62でタイムアウトを取り2-2-1ゾーンプレスで勝負に出る。ここからお互い死力を振り絞った戦いを演ずるも徳山商が年間ランキング2位の意地を見せ66-73で粘る宇部商を振り切った。

記載者 林 哲郎 (所属) 山口県高体連バスケットボール部